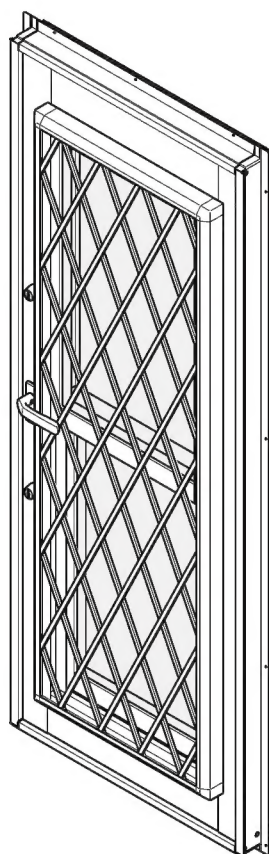


アルミと樹脂の複合サッシ シンフォニー テラスドア・勝手口ドア・採風勝手口ドア

取扱い説明書



ご使用にあたって

- この取扱い説明書を読んで理解するまでは「テラスドア・勝手口ドア・採風勝手口ドア」のご使用及びお手入れを行わないでください。
- この取扱い説明書は、ご使用中にご不明な点や、お手入れの方法などをいつでも調べられるよう大切に保存してください。

目次

■重要なお知らせ	1
■安全について	2
■特に注意していただきたいこと	2
注 意	2
お願い	3
■扉の施解錠の仕方	4
■上げ下げ障子 半開固定について	4
■網戸の脱着方法	5
■商品保証について	6

重要なお知らせ


ご使用の前に

- 安全のために、必ずお守りください。

「テラスドア・勝手口ドア・採風勝手口ドア」のご使用及びお手入れを行う場合は、必ずこの取扱い説明書に従ってください。

もし、この取扱い説明書に従わず、乱用又は誤用によって、ケガ及び損害が発生した場合は、当社及びその販売会社に責任はないものとさせていただきます。

- 1.この取扱い説明書の記載事項の他にも、あらゆる危険が想定されます。従って、「テラスドア・勝手口ドア・採風勝手口ドア」のご使用及び、お手入れの際は、この取扱い説明書の記載事項に限らず、安全対策に関して十分な配慮が必要です。
- 2.この取扱い説明書は著作権を有し、その権利は留保されています。
- 3.この取扱い説明書についての質問又は、より詳しい情報が必要な場合は、以下の窓口にご連絡してください。

問合わせ事項	連絡先窓口	連絡先窓口
商品全般	お客さま相談センター	 0120-126-001

安全について

この章では、「テラスドア・勝手口ドア・採風勝手口ドア」を使用する場合に守るべき安全事項を説明しています。

警告用語の種類と意味

- この取扱い説明書では、危険度の高さ（又は事故の大きさ）に従って、次の2段階に分類しています。以下の警告用語が持つ意味をよく理解し、本書の内容（指示）に従ってください。

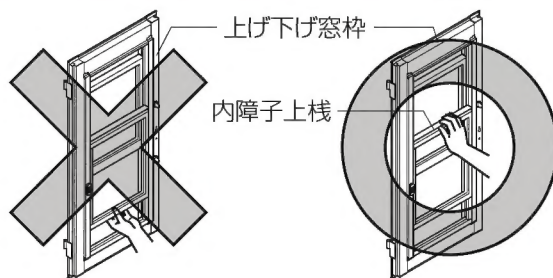
警告用語	意 味
⚠ 注 意	取扱いを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。
お 願 い	特に注意を促したり強調したい情報で、指示にしたがわないと機器の損傷・故障などにつながる場合があります。

特に注意していただきたいこと

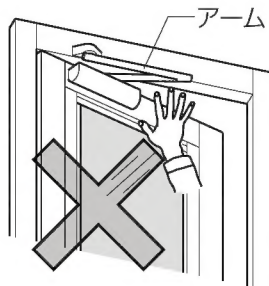
（安全のため、必ずお守りください）

⚠ 注 意

- 内障子上棧を持って開閉してください。
上げ下げ窓の開閉時、上げ下げ窓枠と障子の間に、手をはさまれるおそれがあります。（採風勝手口ドアの場合のみ）



- ドアクローザーのアームは、修理・調整以外手を触れないでください。扉の開閉時、ドアクローザーのアームに触れると、手をはさむおそれがあります。



- 強風時にはドアの開閉にご注意ください。
強風でドア本体があおられるとドア本体の脱落、ドア枠の破損のおそれがあります。



お願い

- 外出やおやすみの際には、上げ下げ窓を全閉し、上げ下げロックを掛けてください。上部のロックつまみを緑色のマークが見えるまで押し下げてください。

※窓をしめるときには…

つまみの位置を（図-2）の位置にしてください。（図-1）の状態では窓を閉めないでください。ロックの故障の原因となります。

※ロックがかかりにくい場合

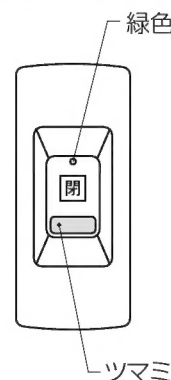
- ・窓を全開し、召し合わせ部が重なるか確認してください。
- ・召し合わせ部がずれている場合は、内窓の下部両端にある調整ねじを回して、上下に調整してください。

（採風勝手口ドアの場合のみ）

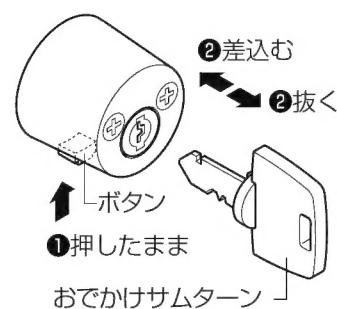
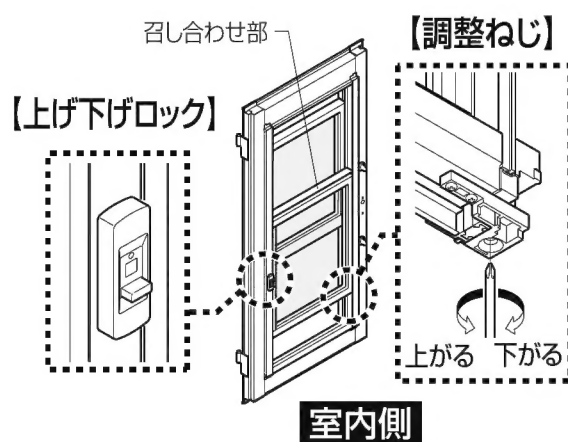
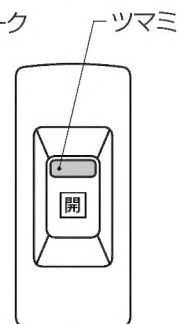
- おでかけサムターンの抜差しは、必ず下部のボタンを押したまま行ってください。押さずに抜差しすると破損することがあります。

- おでかけサムターンを外した後、室外側のカギで施解錠を行うと、サムターンの施解錠の向きが変わります。その場合は、必ずおでかけサムターンを外した状態で室外側のカギで施解錠の操作を行い、サムターンの施解錠の向きを元に戻してください。おでかけサムターンの施解錠の向きが変わったまま使用を続けると、サムターンの抜差しができなくなることがあります。

（図-1）

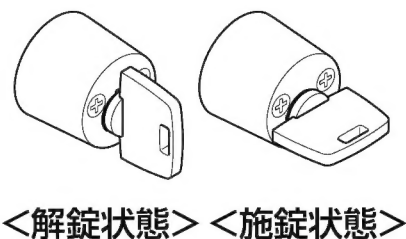


（図-2）



室内側

■サムターンの正しい向き

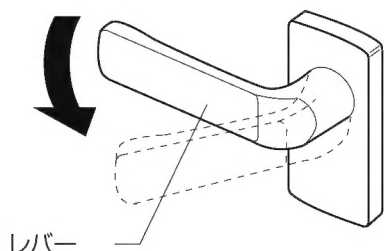


扉の施解錠の仕方

●本製品は高気密商品のため、ドアの引き寄せ構造をとっています。

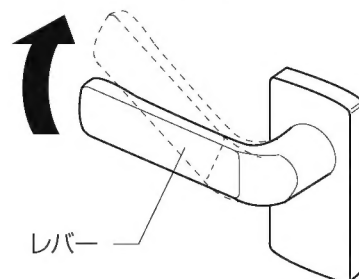
レバーハンドルの操作方法

●通常のドア開閉について
レバーを下げるだけでドアが開きます。



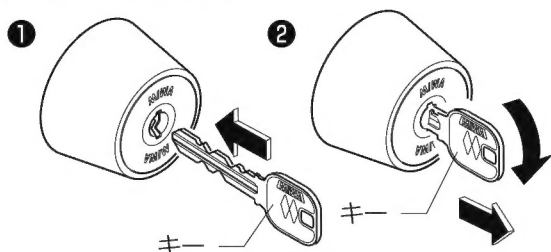
●ドアの引き寄せについて
レバーを上げるとドアがパッキンに強く引き寄せられます。

※このとき、パッキンの反発のため操作が重くなりますが、異常ではありません。



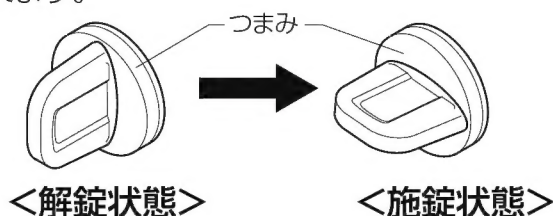
屋外からの施解錠

●施錠の際レバーを上へ上げ、キーを差込んだ後、90°回転させ元に戻してからキーを引抜いてください。解錠する場合も同様の手順で操作してください。



屋内からの施解錠

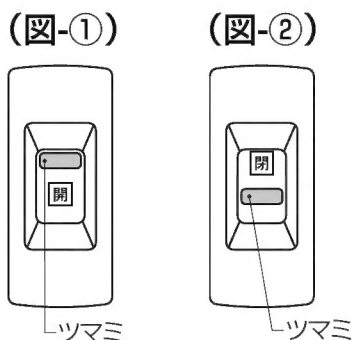
●施錠の際レバーを上へ上げ、つまみを90°回転させてください。このとき、レバーが下へ動かなくなり、施錠状態となります。解錠の際は、つまみを90°回転させ元の位置に戻すと解錠されます。



上げ下げ障子 半開固定について(採風勝手口ドアの場合のみ)

●本製品は上げ下げ障子を開いた状態で、一定の位置で固定することができます。

①ロックを(図-①)の位置にし、内障子の上端がストップ位置ラベルより上にくるように障子を開いてください。



②ロックを(図-②)の位置にし、ゆっくり障子を閉めると、ストップ位置ラベルの半開固定位置に内障子の上端が合ったところで障子が固定できます。

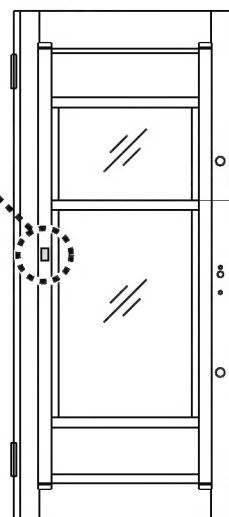
※ロックを(図-②)の位置にするときは、つまみをゆっくりおろしてください。

③障子を閉めるときは、ロックを(図-①)の位置に戻してから障子を閉めてください。

【ストップ位置ラベル】

内障子上端を下記の位置に合わせて上げ下げロックを掛けると、障子が半開状態で固定できます。

半開固定位置



内障子上端



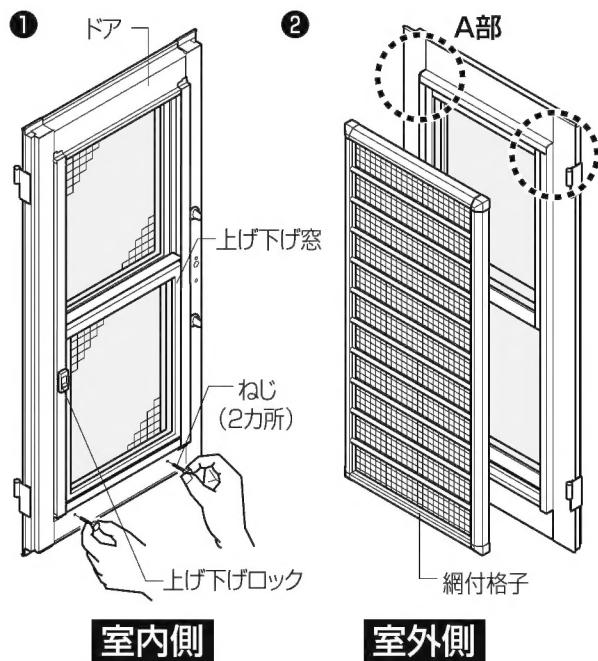
網戸の着脱方法(採風勝手口ドアの場合のみ)

●網戸を取外すには…

①室内側から下部のねじ(2カ所)を外します。

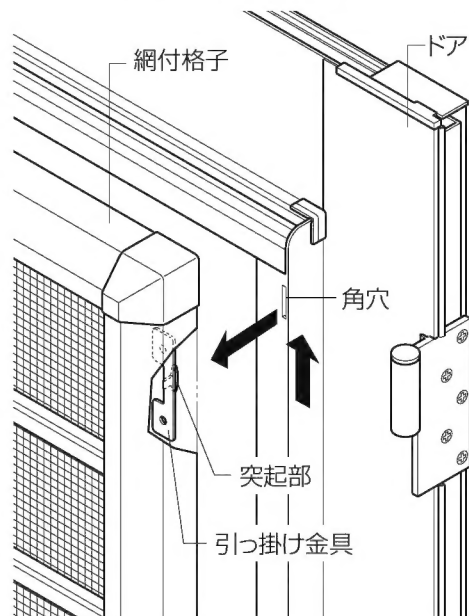
②室外側から網戸格子を上スライドさせて手前に引いて外します。

※取付けは逆の要領で行ってください。



■A部詳細図

※引っ掛け金具の突起部を角穴から外すと、格子が外れます。



商品保証について

本書は、ここに記載の保証期間、保証内容の範囲において無料修理を行うことをお約束するものです。保証期間中、商品に故障、損傷などの不具合(以下「不具合」といいます)が発生した場合には、お取り扱いの施工店、工務店、販売店又は当社LIXIL修理受付センターにご相談ください。

■ 対象商品 サッシ・ドア商品

■ 保証期間 施工者よりの引き渡し日(注1・注2)から2年間(電装部品については1年間)

注1)改修工事の場合は、改修部分の工事完了の日とします。

注2)分譲住宅(建売住宅)・分譲マンションの場合は、建築主様への引き渡し日とします。

※ただし、「住宅の品質確保の促進等に関する法律」第2条第1項及び第2項に規定する「新築住宅」に取付けられた商品(同法第94条第1項に定める「雨水の浸入を防止する部分」として同法施行令第5条第2項に該当する部分に限る)からの雨水浸入については10年間とします。

■ 保証内容 取扱説明書、本体ラベル又はその他の注意書きに基づく適正なご使用状態で、保証期間内に商品そのものに不具合が発生した場合には、下記に例示する免責事項に該当する場合を除き無料修理いたします。

なお、強風雨時に、サッシ下枠に雨水がたまることがあります。これは商品上の特性であり不具合ではありません。不具合といえる雨水浸入は、サッシ下枠を越えて雨水が流れ出たり、あふれ出たりすることです。

■ 免責事項 保証期間内でも、次の様な場合には有料修理となります。

- ①当社の手配によらない加工、組立て、施工、管理、メンテナンスなどに起因する不具合
(例えば、海砂や急結剤を使用したモルタルによる腐食。中性洗剤以外のクリーニング剤を使用したことによる変色や腐食。工事中の養生不良に起因する変色や腐食など)
- ②お客様の指図による、正規仕様でない特別な仕様にて製作した部分に起因する不具合
(例えば、サッシ・ドアの防犯性能、使い勝手、操作性の低下など)
- ③表示された商品の性能を超えた性能を必要とする場所に取付けられた場合の不具合
- ④建築躯体の変形など商品以外の不具合に起因する商品の不具合
- ⑤商品又は部品の経年変化(使用に伴う消耗、摩耗など)や経年劣化(樹脂部品の変質、変色など)又はこれらに伴うさび、かびなどその他類似の不具合
- ⑥商品周辺の自然環境、住環境などに起因する結露、腐食又はその他の不具合
(例えば、塩害による腐食。大気中の砂塵、煤煙、各種金属粉、亜硫酸ガス、アンモニア、車の排気ガスなどが付着して起きる腐食。ガラスの熱割れ。強化ガラスの自然破損。異常な高温・低温・多湿による不具合など)
- ⑦商品又は部品の材料特性に伴う現象
(例えば木製品の反り、干割れ、色あせ、木目違い、ふし抜け、樹液のにじみ出しなど)
- ⑧天災その他の不可抗力
(例えば、暴風、豪雨、高潮、地震、落雷、洪水、地盤沈下、火災など)による不具合又はこれらによって商品の性能を超える事態が発生した場合の不具合
- ⑨施工当時実用化されていた技術、知識では予測することが不可能な現象又はこれが原因で生じた不具合
- ⑩犬、猫、鳥、鼠などの小動物に起因する不具合
- ⑪引き渡し後の操作誤り、調整不備又は適切な維持管理を行わなかったことによる不具合
(例えば、クレセント・錠などの部品が、使用中にがたついたり異音などが発生し、異常が生じたまま使用し続けたことが原因で発生した傷・破損などの不具合)
- ⑫お客様自身の組立て、取付け、修理、改造(必要部品の取外しを含む)に起因する不具合
- ⑬本来の使用目的以外の用途に使用された場合の不具合又は使用目的と異なる使用方法による場合の不具合
- ⑭犯罪などの不法な行為に起因する破損や不具合

*保証期間経過後の修理、交換などは有料とさせていただきます。

*本書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お取り扱いの施工店、工務店、販売店又は当社LIXIL修理受付センターにお問い合わせください。

2012年2月

株式会社 LIXIL

会社や商品についての情報のご確認は、LIXIL公式サイトまで

<http://www.lixil.co.jp/>

※ショールームの所在地、カタログの閲覧・請求、図面・CADデータなどの各種情報は、上記公式サイトからご確認ください。

商品についてのお問い合わせ・部品のご購入は、お客さま相談センターまで

受付時間/月～金 9:00～18:00(祝日、年末年始、夏期休暇等を除く)

TEL. ☎0120-126-001 FAX.03-3638-8447

外壁材に関する商品相談は……旭トステム外装(株)サービスデスクナビダイヤル TEL.0570-001-117

修理のご依頼は、LIXIL修理受付センターまで

受付時間/月～金 9:00～18:00(祝日、年末年始、夏期休暇等を除く)

TEL. ☎0120-4134-33 FAX.☎0120-4134-36

安全に関するご注意

ご使用前に「取扱説明書」をよくご覧の上、正しくお使いください。また、取付設置工事は「取付設置説明書・施工説明書」に従ってください。いずれの場合も、取り扱いを誤ると事故や故障の原因となります。

個人情報保護について

当社は、当社取扱商品のユーザーさま及び流通業者さま等の個人情報を商品納入にあたって取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンス、その他当社プライバシーポリシーに記載の目的のために利用させていただきます。個人情報の取り扱いについての詳細は、当社オフィシャルサイトの「プライバシーポリシー」をご覧ください。

●商品改良のため、予告なしに仕様の変更を行うことがありますのでご了承ください。

取説番号	MAJ-650C	事業所コード	LM18	2012.10.1 発行
------	----------	--------	------	--------------

